

笠岡市名誉市民 故 吉岡 洋介 さん 合同市民葬を執り行います

笠岡市名誉市民である吉岡洋介さんが5月9日に享年93歳で逝去されました。故人の生前のご遺徳とご功績を偲び、市民の皆さんと共にご冥福を祈念するためローム・ワコー株式会社との合同市民葬を行います。

【合同市民葬・お別れの会】

日時 6月29日(日) 12:00～14:00

場所 笠岡グランドホテル 1階 瀬戸の間

※上記の時間帯の中で、ご都合のよい時間に、順次ご会葬いただきますようお願いします。（平服でお越しください）

※駐車台数に限りがありますので、なるべく乗り合わせてお越しください。

※ご香料、お供え物などにつきましては、固く辞退させていただきます。

※合同市民葬のため、式典は関係者のみで行う予定としています。



功績紹介

ローム・ワコー株式会社の名誉会長を務められ、平成元年には現在のローム・エレクトロニクス・マレーシア社を設立されました。笠岡で製造した部品をマレーシア・コタバル市で組み立て、世界に向けて製品を出荷するという国際分業を進めるなど互恵関係を築き、コタバル市と笠岡市との交流が始まりました。このご縁によって、平成11年にはコタバル市と友好握手都市縁組を締結することとなりました。

さらに、平成11年に笠岡国際交流協会を設立され、初代会長に就任されました。長年実施されている在住外国人支援や交流事業などは、郷里から遠く離れて暮らす約500人の外国人にとって大変心強く、笠岡市の国際化推進にも多大な貢献をされました。

また、企業メセナにも熱心に取り組まれ、ワコースポーツ・文化振興財団を通じて、マレーシアの経済発展と文化の向上、さらに両国の未来を担う留学生の支援にも積極的な取組を続けて来られました。

こうした数々の功績によって、令和2年2月15日に笠岡市名誉市民に推戴されました。